

疾病の成り立ちと回復の促進②

臨床薬理学



| ムービータイトル | サムネイル | サマリー | 教科書該当箇所 |
|---------------------------------------|-------|--|---|
| ナトリウムポンプ (1分18秒) | | ナトリウムポンプでは、ATPを消費し、細胞内外の濃度勾配に逆らってナトリウムの吸収とカリウムの排泄を行う「能動輸送」を行っている。 | 1章 医薬品総論 ■ 2 医薬品の作用原理とその影響 1 薬理作用の原理 |
| 小腸の構造 (1分3秒) | | 小腸は直径3～4cm、長さ6～7mの管状の消化器で、食物の大部分はここで吸収される。表面は絨毛で埋め尽くされ、吸収のための面積を広く取っている。 | 1章 医薬品総論 ■ 2 医薬品の作用原理とその影響 2 体内における薬の動き（薬物動態） |
| 調剤薬局のしくみ (3分3秒) | | 保険薬局における調剤の流れを紹介する。 | 1章 医薬品総論 ■ 3 医薬品の適切な使用に向けて 3 処方から投与まで |
| 薬が処方されてから患者に投与されるまで (9分21秒) | | 大病院の薬剤部を例に、薬が処方されてから患者に投与されるまでの流れを説明する。 | 1章 医薬品総論 ■ 3 医薬品の適切な使用に向けて 3 処方から投与まで |
| 医療従事者をめざす、あしたの君へ (3分11秒) | | 2010年にノーベル化学賞を受賞した、北海道大学名誉教授・鈴木章先生による医療従事者を志す人たちへ向けたメッセージ | 2章 主な生活習慣病に使用する薬 ■ 2 生活習慣病と薬物療法 |
| インスリンの自己注射 (3分51秒) | | 1型糖尿病、2型糖尿病に広く使われる、インスリンの自己注射とその手順について紹介する。 | 2章 主な生活習慣病に使用する薬 ■ 2 生活習慣病と薬物療法 2 糖尿病 |
| 薬物の作用機序の基本（神経伝達物質） (1分13秒) | | シナプス間隙における情報伝達の様子を、神経伝達物質の動きを追って説明する。 | 4章 脳・中枢神経系疾患で使用する薬 ■ 1 中枢神経系のはたらきと薬 |

| ムービータイトル | サムネイル | サマリー | 教科書該当箇所 |
|---|--|---|---|
| <p>アルツハイマー型認知症治療薬の作用機序 (2分32秒)</p> <p>🔊</p> |  | <p>2種類のアルツハイマー認知症治療薬・ドネペジルとメマンチンの作用機序を説明する。</p> | <p>4章 脳・中枢神経系疾患で使用する薬 ■ 4 アルツハイマー型認知症治療薬</p> |
| <p>消毒薬とその使用法 (3分55秒)</p> <p>🔊</p> |  | <p>さまざまな消毒薬とその使用方法について、使用対象別に紹介する。</p> | <p>5章 感染症に使用する薬 ■ 6 消毒薬</p> |
| <p>脾臓の構造と機能 (56秒)</p> <p>🔊</p> |  | <p>脾臓は左肋骨に接するように位置し、血液やリンパ球の貯蔵・破壊に関与している。</p> | <p>9章 その他の症状に使用する薬 ■ 3 血液・造血管障害 5 特発性血小板減少性紫斑病治療薬</p> |